

副議長の改選

平成24年第1回定例会初日に新谷一男副議長の辞職に伴い副議長の改選が行われ、内海和子議員が副議長に就任しました。



平成24年第1回臨時会

平成24年2月21日開会

○専決処分の承認を求めることについて

〔即日原案承認〕

地方税法の一部を改正する法律が12月14日に公布、同日施行されたことに伴い、東日本大震災に係る雑損控除額等の特例に関する条文見直しにより、境町税条例の一部を改正する条例を専決処分したものと。

○平成23年度境町一般会計補正予算(第4号)

〔即日原案可決〕

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3億6千350万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ88億8千975万7千円とするもの。

全国議長会より表彰

全国町村議長会から議員在職15年以上の自治功労者として、中村治雄議員が表彰され、第1回臨時会において伝達されました。



教育民生委員会所管事務調査報告

教育民生委員会では、去る2月9日に古河市ネーブル子育てひろば「ヤンチャ森」と「茨城県立境特別支援学校」の視察研修を実施してきました。古河市ネーブル子育てひろば「ヤンチャ森」については、ネーブルパークの一角に親子が自由に来館できる子育て応援施設として、平成15年にオープンした施設で、乳幼児とその親を対象にコミュニティの場を提供することを目的としています。プレイルーム、交流コーナー、図書コーナー、授乳コーナー、事務室など延べ床面積は約65坪の平屋家屋です。利用料金は、古河市内在住者は無料、境町、五霞町、坂東市などは100円、その他市外在住者は200円を徴収することです。管理運営については、指定管理者制度により、古河市社会福祉協議会が年間約700万円の委託料で管理をしてお

ります。利用状況は、平成22年度は親子9,400組、延べ2万人、1日平均58人の利用がありました。空調は床下から温風を出して暖める方式で、床材料もコルク材を使うなど配慮されており、施設全体としては、雨の日等も遊べる施設ということで利用者も多く、乳幼児の親子の遊び場及び子育てについて学びあえる場として喜ばれているということでした。

次に、平成24年4月に開校が予定をされております「茨城県立境特別支援学校」は、旧茨城県立境西高等学校跡地に知的障害を主として、小学部、中学部、高等部の三部構成の児童生徒約230人規模の特別支援学校とのことです。通学区域は、古河市、坂東市、五霞町、境町で6台のスクールのバスを運行する予定、この学校の新しい取り組みが「さかく（境特）宣言」と称し、学校が目指す教育を保護者・地域に宣言するというもので、地域の方々と企業と連携し、地域支援に力を入れます。

生徒の職場体験学習、現場実習を通じた理解促進を目指し、障害者雇用、現場実習等の実績のある企業の情報提供等による理解促進を行うとのことでした。



境町でも4月3日に開館した「親子ふれあい館」

圏央道境インターチェンジ(仮称)周辺開発調査特別委員会研修会

去る2月23日に茨城県庁を訪問し「圏央道整備についての進捗状況」「日野自動車進出にかかる動向」等についての研修会を実施しました。

圏央道の整備状況については、茨城県内区間は平成26年度以降の全線開通を目標に整備が進められておりますが、平成23年6月には国への要望活動が前進し、ネクスコによる有料道路事業参入が決定され、前倒しによる整備促進が可能となりました。

また、圏央道沿線地域産業基盤整備の現状と課題としては、企業立地の新たな受け皿として各沿線の市町において調査検討が進められているインターチェンジ周辺の整備候補地としては多くが市街地調整区域区内にあり、農振農用地に指定されているなど農業と調和した土地利用が課題となっています。

日野自動車進出にかかる動向については、日野自動車の関連企業(岡本物流)が古河市名崎工業団地に今春稼働予定の海外組立用部品の梱包工場を建設中とのことです。関連企業の誘致としては、結城第一工業団地矢畑地区へ自動車部品関連企業の清水工業が決定、日野自動車では周辺市町の住環境等の調査を実施しており、従業員の移転は工場計画の進捗に併せて段階的に増えていくことが予想されます。

以上が、一般の研修会の内容ですが、今後の圏央道開通に伴う周辺開発の参考になりたいと思います。

第2回定例会のお知らせ

平成24年第2回境町議会定例会が6月11日(月)から15日(金)までの会期で開催予定です。

6月11日(月)	本会議（開会、提出議案上程・説明）
6月12日(火)	本会議（一般質問）
6月13日(水)	本会議（一般質問）
6月14日(木)	常任委員会
6月15日(金)	本会議（採決、閉会）



茨城県庁にて

◎広報編集委員会

委員長	内海和子
副委員長	濱野健司
委員	田山文雄
委員	渡邊昇
委員	飯田進